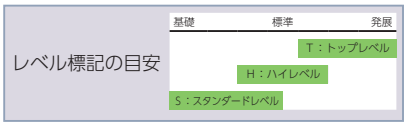
高 1



各講座は週 1 回で、特に記載がない限り 100 分／回です。

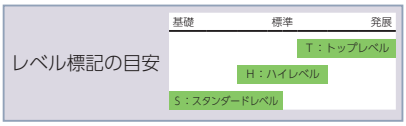
英語T	高1の1年間で英文法の全単元の核心がつかめる独自カリキュラムで、東京大、京都大、大阪大、国公立大医学部への現役合格に備える授業を行います。実際の入試問題を積極的に扱いながら、難関国公立大の入試英文に対し論理的な読解を行うための基礎を築きます。
数学T 150分	高1から東京大、京都大、大阪大、国公立大医学部の現役合格を見据えて学習します。SUR 独自のカリキュラムに沿って、教科書内容をより深く、より体系的に学ぶとともに、早期から発展的な問題も扱うことで、難関大の入試に余裕を持って対応できる力を養成します。
数学H 150分	高1から神戸大、大阪公立大、同志社大などの合格を見据えて学習します。SUR 独自のカリキュラムに沿って教科書内容をより深く、より体系的に学ぶとともに、早期から応用的な問題も扱うことで、目の前のテストをこなすだけの力ではなく、難関大の入試に対応できる実力を養成します。
物理・化学基礎	高校理科の物理基礎、化学基礎について、初学者向けに丁寧に指導する講座です。高 2 以降の理系物理・化学の学習につながるように、物理と化学の基礎を正しく築きます。理系を目指す予定の方が主な対象ですが、定期テストの時期には十分な復習と対策を行いますので、文系でも学校での学習が不安な方はぜひ受講してください。

高 1 学校準拠コース

各講座は週 1 回、100 分／回です。

英語SC	泉陽高校1年生の方を対象とした英語コミュニケーション、論理・表現の学校準拠講座です。大学受験に向けて、まずは学校の定期考査や宿題考査を目標としながら、一緒に学習習慣づくりと知識の整理を進めましょう。基礎の確認をしたい方はもちろん、基礎内容に加えてやや発展的な内容の学習、演習をしたいという方にもおすすめの講座です。
数学SC	泉陽高校 1 年生の方を対象とした数学Ⅰ、数学Aの学校準拠講座です。大学受験に向けて、まずは学校の定期考査や宿題考査を目標としながら、一緒に学習習慣づくりと知識の整理を進めましょう。基礎の確認をしたい方はもちろん、基礎内容に加えてやや発展的な内容の学習、演習をしたいという方にもおすすめの講座です。

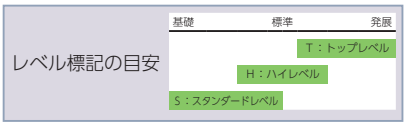
高2



各講座は週1回で、特に記載がない限り100分／回です。

英語T 150分	東京大、京都大、大阪大などの最難関大の2次試験対策に直結するハイレベルな講座です。授業では高い水準の英文を素材とし、構造分析、下線部和訳、マクロ読解、要約などの読解の技術、および京都大型の長文英訳問題を素材とし、徹底した添削指導を通して確かな知識に基づいた作文の技術を指導します。
英語H 150分	神戸大、大阪公立大、同志社大などの入試で出題される水準の英文を読むための英文構造の分析力、英文法に基づいた減点されない英文の作成力を高めます。難関大受験に向けて、文法および構文の理解を英文読解、英作文につなげることが本講座の目標です。
英語S 150分	関関同立大、産近甲龍大受験の試験で出題される水準の英文を読むための英文構造の分析力養成、英文法の基礎の確立および応用力の養成を行います。大学受験で必要となる英文法と英語構文の知識を整理し、習得していくことが本講座の目標です。
数学T 150分	東京大、京都大、大阪大、国公立大医学部の合格を見据えて、数学に関する幅広い知識と精密な思考力を養成する講座です。高2の間に数学ⅢCまでの内容を修了し、高3でいち早く入試本番レベルの問題演習に取り組めるように備えます。※11月期以降は数学ⅢCの内容を扱う理系対象の講座と数学ⅠAⅡBCの入試対策の講座に分岐します。
数学H 150分	神戸大、大阪公立大、同志社大などの難関大の合格を見据えて、数学に関する幅広い知識と精密な思考力を養成する講座です。10月期までに数学ⅠAⅡBCの内容を修了し、11～3月期で大学入試に向けた復習と演習を行います。高3でより実戦的な対策を行うための基礎を築きます。
数学S	12月期までは泉陽高校の学校進度に合わせたカリキュラムで、大学受験に必要な数学の実力を養成します。泉陽高校以外の方も、上記の数学T、Hの進度では速すぎるという場合はお勧めです。冬期講習以降は、入試に向けた準備として数学ⅠAⅡBCの重要事項の復習を行います。
物理H	入試物理に必要とされる知識を基本的内容からしっかりと指導します。物理は学習方法にコツがあり、それを実践することで得意科目にすることができる科目です。本講座で物理の正しい学習の仕方を身につけ、物理を得点源にしていきましょう。東京大、京都大、大阪大、神戸大、大阪公立大などを志望する理系の方が対象です。
化学H	高校化学について、高2の1年間でほぼすべての単元を終了する講座です。初学者が標準レベルの入試問題をコンスタントに解けるようになることを目標とします。暗記型ではなく、化学現象を理論的に考える方法とその問題への応用の方法を講義します。東京大、京都大、大阪大、神戸大、大阪公立大などを志望する理系の方が対象です。

高3



各講座は週１回で、特に記載がない限り 100 分／回です。

英語T 150分	英文読解では、高い水準の英文を素材とし、構造分析、下線部和訳、マクロ的読解の技術を身につけた上で、様々なテーマと問題形式に対応できる読解力を養成します。英作文では京都大や大阪大外国語学部の長文英訳問題を素材とし、徹底した添削指導を通して確かな知識に基づいた英文の書き方を学びます。
英語H（読解編）	神戸大、大阪公立大、同志社大などの難関大志望の方対象の英文読解の講座です。国公立大で好んで出題される抽象度の高い英文を読む技術である構造分析とパラグラフリーディングなどを学び、国公立大２次試験に対応した記述形式の総合問題演習を行います。
英語S（読解編）	英文の構造分析を文法単元別に整理した上で、パラグラフリーディングなどの英文読解の技術を学び、選択式を中心とした様々な形式の問題を演習します。英文読解の基礎力の確立から応用力の養成を目標とする講座です。
英語（英作文編）	神戸大、大阪公立大、同志社大などの難関大志望の方対象の英作文の講座です。英作文に必要な文法事項の確認と添削指導を通じて、文法単元やテーマ別に確かな知識に基づいた英文の書き方を指導します。 ※原則50 ～100 分の講義＋答案の添削で、単位数は2 単位となります。
英語（英文法編）	英文法知識を単元別に総復習しながら、択一問題、正誤問題、整序問題などの問題形式に応じた解き方を指導します。単元別の文法知識の確認を行った後には、入試水準の英文法問題の総合演習を通じて応用力を鍛えます。
数学ⅠAⅡBC−T	京都大、大阪大、国公立大医学科の入試で必要となる発想力、論理力、構想力、答案作成力および制限時間内に実力を発揮できるようになるための問題選択、難易度チェックといった実戦力の養成を最重点において指導する方針で講義を進めます。
数学ⅠAⅡBC−H	数学ⅠAⅡBCの内容から、入試において得点を取るためのテクニックを身につける講座です。入試頻出問題を広く扱い、基礎知識の整理だけでなく入試問題に対応する力や得点を取るための解答の書き方などを学びます。文系・理系に共通の講座です。
数学ⅠAⅡBC−S	数学ⅠAⅡBCの学習内容を段階的に繰り返すことで、知識を整理し典型問題への対応速度を高めます。大学受験において共通テストでのみ数学が必要な方も、7月期までは本講座を受講し数学ⅠAⅡBCの基礎知識を整理してください。文系・理系に共通の講座です。
数学ⅢC−T	京都大、大阪大などの最難関レベルを志望する理系の方を対象とした、数学ⅢCの講座です。このレベルで出題される複雑で難解な問題にも十分に対応できる力を養成します。授業では重要事項の確認を適宜行いながら、アウトプットの訓練を多く取り入れます。
数学ⅢC−H	理系の受験で必須の数学ⅢCの内容について基本事項から解説します。7月期までに数学ⅢCの内容を一通り終わらせ、夏期講習以降は受験に向けての問題演習を行います。本講座で現役生の弱点である数学ⅢCを武器に変え、現役合格をより確かなものとしてください。
夏期講習より開講予定 共通テスト数学	共通テストの数学で高得点を狙うために必要な実戦力を養成します。 空欄補充という特徴的な出題方式で得点するための取り組み方や、 共通テスト本番を想定した問題を用いた演習を行うことで、 限られた時間内でいかに得点するかを指導します。

現代文TH	この講座では、京大、阪大をはじめとする難関国公立大・難関私立大の合格を目標に、【本文の要点を客観的に把握する読解力】【設問を論理的に分析し応答する解答力】を学習します。春期・4月期～7月期では、読解法・解答法の原理を学習し、夏期以降、それらの応用力の完成を目指します。
現代文S	この講座では、関関同立大や産近甲龍大の合格を目標に、現代文の普遍的な読解法や、論理的な解答法を基礎から学習します。春期・4月期～7月期では、文章の種類に応じた読解法と、基本的な解答法の基礎を学習し、夏期以降、それらを応用していく実戦力の完成を目指します。
共通テスト現代文	本講座では、従来の問題に加え、実用文などの新傾向が出題される共通テスト現代文に特化した対策を行います。春期・4月期～7月期では普遍的な読解法・解答法を基礎から学習し、夏期以降、共通テストを念頭に置いた対策を行い、実戦力の完成を目指します。
古文TH 配信	本講座は東京大、京都大、大阪大、神戸大、大阪公立大（文学部）など、論述問題が出題される大学を志望する者が対象です。語彙や文法を正しく使った文章の正確な読み方と点数につながる解答の書き方の習得を図ります。毎回の授業は演習→解説の一話完結式なので、効率的な学習が可能です。※オンライン会議アプリを利用した配信型の講座です。
古文S	この講座では、関関同立大や産近甲龍大の合格を目標に、文法力・語彙力、そしてそれらを踏まえた読解力の向上を目指します。春期・4月期～7月期では、文法・読解を基本から学習し、基礎力の向上を行い、夏期以降、それらを応用する実戦力の向上を目指します。
共通テスト古文・漢文	共通テストの古文・漢文対策の講座です。なんとなく問題文を読み、なんとなく答えを出し、成績の波が激しかったという人は、これからも同じような結果しか得られない可能性があります。本講座では成績の安定・向上に直結する読解法を指導します。特に国公立大理系志望の方に強くお勧めします。
物理T	最難関大の入試攻略を目標とし、頻出問題から応用問題まで幅広いレベルの問題を扱うことで、基本内容を確実なものにするとともに複雑な物理状況を読み解く力をつける講座です。物理の基本的思考力や応用問題に対する解析能力を育成していきます。
物理H	原理や定理の講義を行ったあとに、それらを扱う問題を解くことで実戦的に物理の公式や原理を習得していく講座です。入試物理には欠かせないポイントである、一つひとつの原理や定理を確実に理解し、使いこなす方法を学びます。
化学T	最難関大の入試では、これまで学習してきた典型問題がそのままの形で出題されることはあまりなく、これまで得た知識をどのように問題に応用させて考えることができるかを問う問題が多いのが現状です。この講座では、応用できる理論の習得を最重点において講義・演習を進めます。
化学H	神戸大、大阪公立大や関関同立大などの難関大理系学部志望の方を対象に、1年間で高校化学の全体を講義・演習する講座です。既習を前提とした指導を行い、入試標準レベルから入試発展レベルの問題まで解けるようになることを目標とします。
入試生物 VOD	生物を暗記科目と考えて、一問一答的に用語を丸暗記しても高得点は取れません。大切なことは、教科書レベルの基礎知識を正確に深く理解することです。そうすることで各分野の内容が繋がり応用力もつきます。授業では「板書」にもこだわっています。しっかりとノートに書きとめて、理解を深めるために役立ててください。※1講座120分×4回です。
日本史	【4～7月：奈良～戦国時代／夏期：江戸時代／8月期以降：明治～現代】勉強時間の限られた現役生が、入試で高得点を確保するためには丸暗記では限界があります。効率よく高得点を確保するための情報が凝縮された本講座の通史で、歴史の流れ（因果関係）を明確にして歴史を理解し、志望校に最適な問題を使った演習で効率よく成績向上を図りましょう。
入試世界史 VOD	受験世界史の情報量は膨大であり、その効率的習得のためには歴史の因果関係や用語の概念を丁寧に学習する必要があります。この講座では、世界史の全時代・全地域の流れをストーリーと捉えてわかりやすく解説し、さらに実際の入試問題による演習を重ねることで、一気に受験レベルまで実力を引き上げることができます。※1講座120分×4回です。
入試政治経済 VOD	公民科目は暗記ではなく理解する科目です。そのような制度が必要となった理由・歴史的背景が必ずあります。その背景を理解することで飛躍的に点数が上がります。本講座では、暗記すべきところは暗記する、理解すべきところは理解する、これを明確に分けて講義しています。公民を得点源にできるよう、復習を徹底してください。※1講座120分×4回です。

2024年度　募集要項

❶ 年間授業予定

高1・高2

春期講習	3月15日(金) ～ 4月7日(日)
4月期	4月8日(月) ～ 4月28日(日)
5月期	5月7日(火) ～ 5月27日(月)
6月期	5月28日(火) ～ 6月17日(月)
7月期	6月18日(火) ～ 7月8日(月)
夏期講習	7月12日(金) ～ 8月23日(金)
8月期	8月25日(日) ～ 9月14日(土)
9月期	9月15日(日) ～ 10月5日(土)
10月期	10月6日(日) ～ 10月26日(土)
11月期	10月27日(日) ～ 11月16日(土)
12月期	11月17日(日) ～ 12月7日(土)
冬期講習	12月11日(水) ～ 1月7日(火)
1月期	1月9日(木) ～ 1月29日(水)
2月期	1月30日(木) ～ 2月19日(水)
3月期	2月20日(木) ～ 3月12日(水)

高3

春期講習	3月15日(金) ～ 4月7日(日)
4月期	4月8日(月) ～ 4月28日(日)
5月期	5月7日(火) ～ 5月27日(月)
6月期	5月28日(火) ～ 6月17日(月)
7月期	6月18日(火) ～ 7月8日(月)
夏期講習	7月12日(金) ～ 8月23日(金)
8月期	8月25日(日) ～ 9月14日(土)
9月期	9月15日(日) ～ 10月5日(土)
10月期	10月6日(日) ～ 10月26日(土)
11月期	10月27日(日) ～ 11月16日(土)
12月期	11月17日(日) ～ 12月7日(土)
冬期講習	12月11日(水) ～ 1月7日(火)
直前講習	1月8日(水) ～ 2月23日(日)

●通常期の授業は「週1回×3週＝1月期」です。上記期間中は祝日でも授業があります。
●季節講習（春・夏・冬）および高3対象の直前講習については、別途ご案内させていただきます。

❷ 授業料等　**※価格にはすべて消費税を含みます。**

入会金

16,500円

◎現会員の方からのご紹介 …… 11,000円
◎高3の8月（夏期講習・8月期）以降のご入会 …… 5,500円
◎グループ（※）元会員 …… 無料
◎グループの会員または元会員のお子様や兄弟姉妹 … 全額免除

（※）SUR、SUR合格指導会高校受験、第一ゼミナール、第一ゼミパシード、ファロス個別指導学院、ブルードルフィンズなど詳細はお問い合わせください。

通常期　月額授業料

単位数	月額
1単位	7,000円
2単位	14,000円
3単位	20,000円
4単位	26,000円
5単位	32,000円
6単位	37,000円

単位数	月額
7単位	42,000円
8単位	47,000円
9単位	52,000円
10単位	57,000円
11単位	62,000円
12単位	65,000円

●1週間あたり50分の講座を1つ受講することを「1単位」とし、受講する講座の単位数を合計します。
（例1）100分／週の授業の1講座を受講→2単位
（例2）100分／週の授業と150分／週の授業の2講座を受講→5単位
ただし、映像講座や添削指導を伴う一部の講座では異なります。
●月額授業料は、年間授業予定にもとづき各月期（＝3週）の授業期間に対応しています。

通常期　授業料定額制度

通常期の月額授業料には、以下の通りに上限を設けております。総合力強化にぜひお役立てください。

学年	受講単位数	月額授業料上限
高 1	5 単位以上	32,000 円
高 2	7 単位以上	42,000 円
高 3	12 単位以上	65,000 円

●映像講座については指定の講座に限ります。詳細はお問い合わせください。
●高 1 生が高 2 講座を受講する等、対象学年が異なる講座を受講される場合、その講座については定額制度の対象外です。

通常期　月額指導関連費

3,850 円／月期

指導関連費には、教材費の他、施設維持費、各種情報誌発行費などの費用を含みます。受講単位数にかかわらず定額です。

授業料等のご納入について

●毎月の費用は、ご指定の口座から自動引落でご納入いただくことになっております。
●「預金口座振替届出書」は記入見本をご参照のうえ、記入・捺印もれのないようにお願いいたします。
●ご兄弟姉妹で入会される場合も「預金口座振替届出書」は、お一人様につき一部必要です。
●会員費用は毎月 8 日（金融機関が休業日の場合、翌営業日）にご指定口座より自動引落されます。
（口座振替のお通帳摘要欄につきましては、当会の社名「ウィザス」での表示になります。）
●自動引落開始までは、手続き後約 2 ヶ月ほどかかります。それまでの費用につきましては、本部より郵送されますお振込用紙にて、コンビニエンスストアまたは郵便局窓口よりお振込ください。
●引落日までに、本部より郵送致します「請求ハガキ」の内容をご確認ください。なお、「請求ハガキ」は原則、お引落金額に差異が生じた月度のみのご案内とさせていただきます。毎月のご案内が必要な場合は、校舎までお申し出ください。
●授業料等の費用を滞納されますと、指導の停止および会員の資格を失うことになります。

❸ お申込みから受講までの流れ

1 お問合せ お申込み
お問合せ・お申込みは本部事務局または受講をご希望の校舎まで。

▶

2 カウンセリング
受講希望校で受講に関するご相談をさせていただきます。

▶

3 ご入会手続 オリエンテーション
・入会の手続き
・受講時の注意事項や校舎施設のご案内
・教材を、お渡しいたします。

▶

4 受講開始
いよいよ受講開始です。一緒にがんばりましょう。

❹ その他のご案内

●VOD欠席フォローシステム（無料）について
各授業はビデオで録画しています（一部、著作権の関係で録画できない授業もあります）。欠席・遅刻された場合は、次回授業までに視聴してください。視聴料は無料です。
【免責事項】落雷による停電や機器の故障等により、録画エラーが発生することがあります。この録画について、当会では授業と同様の保証は行っておりません。録画エラーが発生した授業に欠席された場合は、授業ノートのコピーの配付で対応させていただきます。録画ができなかったこと等による授業料の返金はいたしかねますので、何卒ご了承ください。

●台風等による休校について
受講している校舎エリアにおいて、授業開始2時間前の時点で暴風警報・特別警報（全ての種類）のいずれかが発令されている場合は、臨時休校といたします。また、授業開始直前や授業中に発令された場合も、臨時休校といたします。なお、災害（大雨、地震など）や交通機関の大規模運転見合わせ等でも、状況を考慮して臨時休校とする場合があります。授業が休講となった場合は、振替授業を後日実施いたします。

●受講等変更の取り扱いについて
受講コース、受講講座の変更は「月期」単位です。「月期」の途中から変更することは原則できません。各種お申し出は前月15日までに必ず受講校までお願いいたします。変更はすべて1ヶ月単位です。変更開始「月期」の前月15日までにお申し出いただいた場合は、次回の口座振替より変更後の授業料をお引落させていただきます。当月期の初回授業が経過して以降のコース変更・科目数の減少や退会については、次月からのお取り扱いとなります。また、授業やテストの欠席による費用の減額措置は行いません。